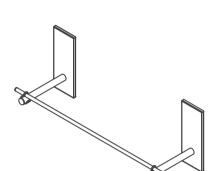
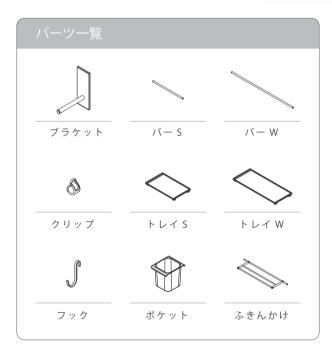
morita

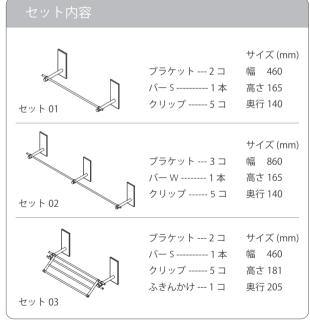
この度は、Cucurie をお買い上げ頂き、ありがとうございました。 で使用の前にこの取付説明書をよくお読みのうえ、正しく取り付けてお使いください。



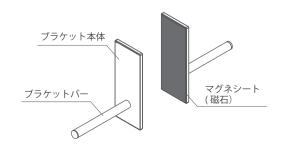
# ⚠ 注意

- \*ガスコンロに近い場所に取り付けますと、火災や事故などの原因となります。 収納物も含め 150mm 以上離れた位置へ取り付けてください。
- \*耐荷重は目安です。壁面の状態や荷重の掛かり方によっては外れる場合があります。 物を載せる前に手をそえて、落ちない事を確認してからご使用ください。
- \*収納物は均等に荷重が掛かるようにし、片寄った状態での使用は避けてください。
- \*ブラケット(磁石)を電子機器、磁気記録媒体などに近付けないでください。 正常な動作が妨げられたり、故障したりする可能性があります。
- \*取り付けがゆるんだりぐらつくときは使用を中止してください。
- \*製品の破損やケガの原因となりますので、以下の行為は絶対にしないでください。
- ・耐荷重以上の荷重をかける。・分解や改造。
- ・本体に強い衝撃を与える。
- ・用途以外の使用

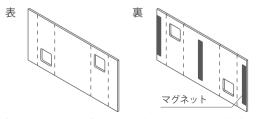




### ブラケット詳細



## 取付ガイド



※「取付ガイド」は、ブラケットの箱の中に入っている段ボールです。 折れ曲がりや反りをのばしてからご使用ください。

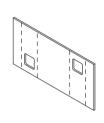
①本品を取り付ける前に、 ②本品を取り付けたい位置に

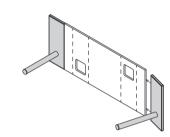
壁面の汚れを 拭き取ってください。 「取付ガイド」を水平に

なるように固定してください。

③「取付ガイド」左右の端に ブラケットの側面を沿わせて、位置を あわせてから壁面に吸着させてください。



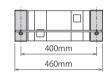


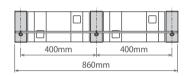




※本品を壁面に取り付ける際に、手指を挟まないようにご注意ください。

↑ バーWを取り付ける際は、必ずブラケットを 3つ使用し、ブラケットの中心位置 400mm 幅 以下の間隔でブラケットを取り付けてください。

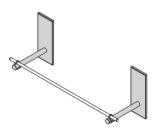




①バーにクリップを通してください。

②バーをブラケットバーの上にのせ クリップをはめてください。

③「取付ガイド」を 外してご使用ください。



※外した「取付ガイド」は、大切に保管してください。

クリップ

## ↑ 取外しについて

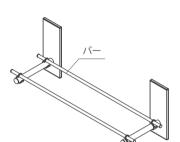
※本品を移動させるときは、一度すべてをブラケットから取り外してください。 組み立てた状態や、物を載せた状態で移動させると、落下や破損の原因となります。

※ブラケットを壁面から外すときは、ブラケットバーを持ち、 横へ傾けるように倒して外してください。



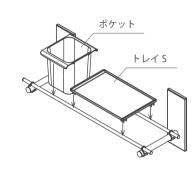


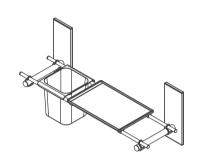
①「2.バーの取付け」を参考に バーを2本取り付けてください。



②ポケットやトレイの溝にあうよう バーの間隔を調整しながら はめ込みます。

③お好みのパーツを 自由に組み合わせてください。





↑ トレイやポケットを使用する場合は、

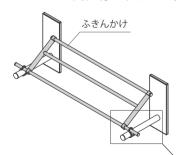
バーが2本必要です。トレイとポケットには、

バーに引っ掛けるための溝があります。

バーの間隔を溝にあうように調整して取り付けてください。

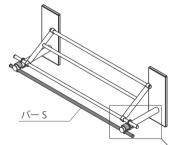


①ふきんかけを図のように ブラケットバーの上に載せて、 クリップで取り付けてください。

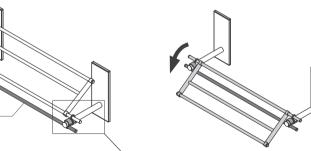


▲ ふきんを強くひっぱったり、 掛けた状態で使用するなど、 本品に無理な力を加えると、 無理な力を加えないよう

②バーをブラケットバーの下側に クリップで取り付けてください。

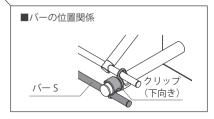


③ふきんかけを手前に倒し、 ふきんをかけてご使用ください。 ※使わないときは②の状態で畳んでおけます。

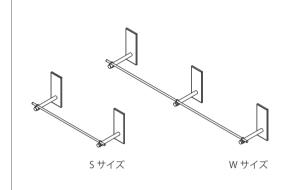


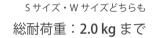
落下や破損の原因となります。 ご注意ください。

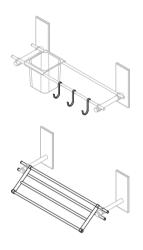




## ↑ 耐荷重について







総耐荷重: 1.5 kg まで

ふきんかけ部分は 600g まで ※ふきんかけ上部にトレイなどを付ける場合は ふきんも含めて 2.0kg までとなります。

↑ 取り付け箇所のスチールの種類や状態により保持できる総重量は異なります。 上記は、「Cucurieボード」での値です。

## お手入れについて

- \*お手入れの際は、パーツを壁面から外し、水またはぬるま湯に浸した布をよく絞って拭いてください。
- \*汚れがある場合は、薄めた中性洗剤を含ませた布で拭き取ったあと、水拭きし、最後に乾拭きしてください。
- \*酸性及びアルカリ性の食材及び調味料の使用はなるべく避け、使用した場合はすぐに洗浄してください。
- \*丸洗いした場合、水分は充分拭き取り、よく乾燥させてから使用してください。
- ↑ 下記のものは、お手入れに使用しないでください。

  - ・酸性洗剤、塩素系洗剤、アルカリ性洗剤・クレンザー、磨き粉など、粗い粒子を含んだ洗剤
  - ・シンナーなどの有機溶剤
- ・研磨剤入りのスポンジ、たわし、ブラシ

## 点検について

- ※定期的に点検を行い、ゆるみ、ぐらつき、破損、その他異常がないか確認してください。
- ※本品の取付けがゆるんだりぐらつくときは、すぐに使用を中止してください。
- ※クリップは無理な力をかけると、白化やひび割れすることがあります。
- ※破損したクリップは使用せず、新しいクリップを使用してください。